

3月21日(火)

北海道小鳩会(ダウン症児・者親の会)

広い北海道に啓発活動の輪が広がっています!!



4年目の今年は、たくさんの方が行き交う札幌地下歩行空間で開催。自己アピールカードや作品の展示、映像による活動紹介に加え、ダウン症の育ちのパネルや交流スペースを設けて関連図書の展示も行いました。平日開催のため就学前の子、小・中・高の卒業生や仕事か休みの社会人等、本人たちがチラシ、ティッシュなどの配布に大活躍!多くの市民や仲間家族との有意義な交流の場となりました。

新聞と、今年はテレビ2局が放送してくださり、大きなアピールになりました。

全道にある各分会にも、啓発活動の輪が広がっています。

★函館分会：丸井今井デパートでの啓発活動、自閉症とのコラボキャンペーン(作品展、本人によるハープ演奏等)

★北見分会：福村本店での作品展

北見中央図書館でのダウン症関連図書の展示ブースの企画

★釧路分会：ラジオFM釧路に出演

★札幌分会：プレイベント医療講演会

【北海道小鳩会 会長：三好 明子】



(後片付けの前に) みんなで楽しく活動「お疲れ様～」

3月21日(火)・22日(水)

JDS 栃木支部(つくしの会)

ショッピングモールであらゆる世代の方々と交流



栃木県との共催で、ショッピングモール「ベルモール」(宇都宮市)にて、啓発展「知ってほしいな、ほくたちわたしたちのこと」を開催しました。写真・書道・絵画・工作などの展示と、全国裂織展で優秀賞を受賞された小野原由行さんによる「さをり織り」実演と体験コーナーを設けました。

平日の開催でしたが、800名くらいの来場者がありました。チラシや新聞記事の効果もありましたが、多くの方が集まるショッピングモールで開催できたことで、買い物や映画館に来られたあらゆる世代の方々に立ち寄っていただけました。また、体験コーナーで交流することで“ダウン症”をより身近に感じていただけたものと思います。

「私に何かお手伝いさせてください」と、

クラウン(大道芸)をしている方が声をかけてくださり、早速、支部総会で子どもたちにバルーンアートのプレゼントをしていただきました。“ひろがり”と“つながり”を実感できる意義ある啓発展となりました。

【栃木支部 事務局：大山 昌子】



目をひく展示と体験コーナー。多くの方が足をとめてくれました!